

立教大学社会福祉研究所主催

オンライン開催！

DV被害者への 母子同時並行プログラム実践セミナー

コロナ禍において、外出自粛などによるストレスから配偶者等らの暴力(DV)の増加や深刻化が懸念されています。本セミナーであつかう「母子同時並行プログラム」とは、DV被害を受けた母子が同時並行的にグループに参加し、被害からの回復や母子関係の回復、問題解決のスキルアップを図るものです。カナダで開発された方法ですが、日本ではこのプログラムの担い手が少ないのが現状です。そこで、本セミナーでは、講師が佐賀県嬉野市で実践してきた7年間の母子同時並行プログラムを事例に実践方法を示し、このプログラムの担い手を目指すきっかけを提供したいと考えています。

対象

DV相談支援実務に係る都道府県・市区町村職員、
民間の相談支援団体スタッフ、
関連する研究を行っている大学院生

日時

第1回 2020年10月31日(土) 13:30~15:00
第2回 2020年11月14日(土) 13:30~15:00
第3回 2020年11月28日(土) 13:30~15:00

講師

波田 あい子(元・佐賀県嬉野市 女性・子ども・家庭支援センター所長)

受講料

5,000円(全3回)

使用ツール

Zoomによるライブ配信

申込

右記QRコードよりでお申込み下さい。

※締切:10月19日(月)17時厳守



お申込み・お問合せ:立教大学社会福祉研究所

Tel:03-3985-2663

E-mail: r-fukushi@rikkyo.ac.jp